

今連盟だより

第13号

平成6年11月1日

発行 静岡県家庭婦人バレー・ボール連盟事務局 〒434 浜北市上島122-1 ☎ 053-583-0233 湿美みつ

—蘇えれ！ 今ときめいて— 優勝 球趣会シニア

今年も全国大会を目標に、みんなでがんばりまし
た。

本番をめざして

球趣会シニア

監督 木野まさ子

去る八月二十七日、藤枝市勤労者体育館で行われた第六回全国家庭婦人バレー・ボールいそじ大会静岡県予選大会で念願の優勝が出来、チーム一同喜びにわいています。昨年より参加チームも多い今年の大會でした。

第四回の熱海大会、昨年の長岡大会にも、今年は優勝して長崎の全国大会に行きたいね、と言いつつ優勝を手にすることは出来ませんでした。

今年は我々の地元藤枝で行う大会とあってか、みんな張り切って参加出来ました。何と言つても五十歳になつたばかりのメンバー二人が加わったことは大きなプラスでした。

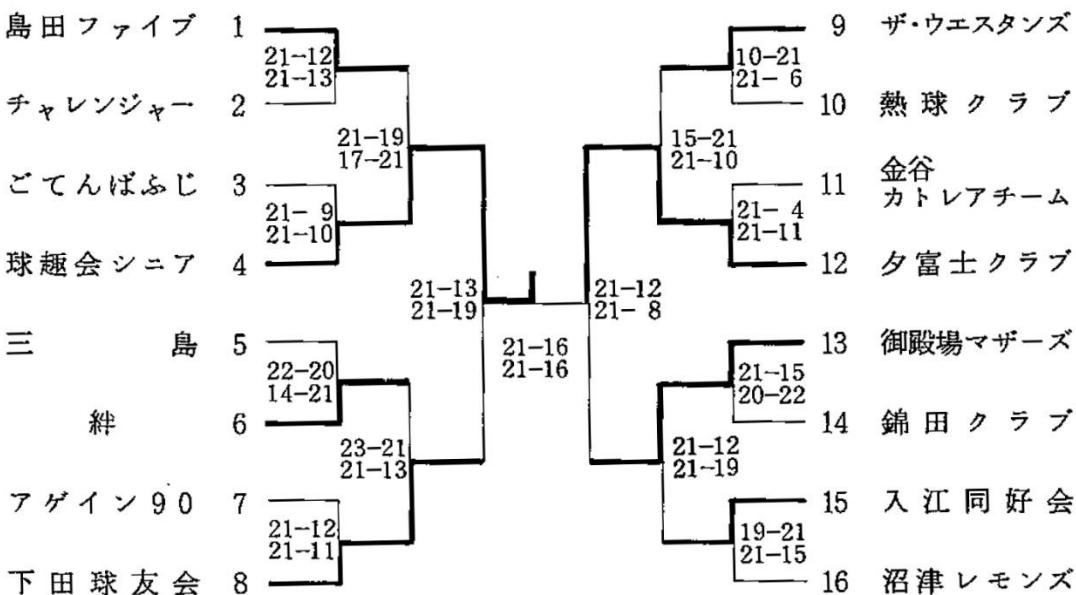
本番まで一ヶ月余、両サイドのアタッカーをいかに使いわけて打たせるか、先ずそれには確実なレシーブ、それをつなぐトスと、今練習に余念がありません。

これからは日ごと寒さも加わってきます。参加者全員とその家族が怪我のないよう病気にならないよう、いいコンディションで参加出来るよう、今は祈っています。



第6回 全国家庭婦人バレー・ボールいそじ大会 静岡県予選大会

期日	平成6年8月27日
会場	藤枝市勤労者体育センター
参加チーム	16チーム



第1位 球趣会シニア

第2位 夕富士クラブ

第3位 下田球友会

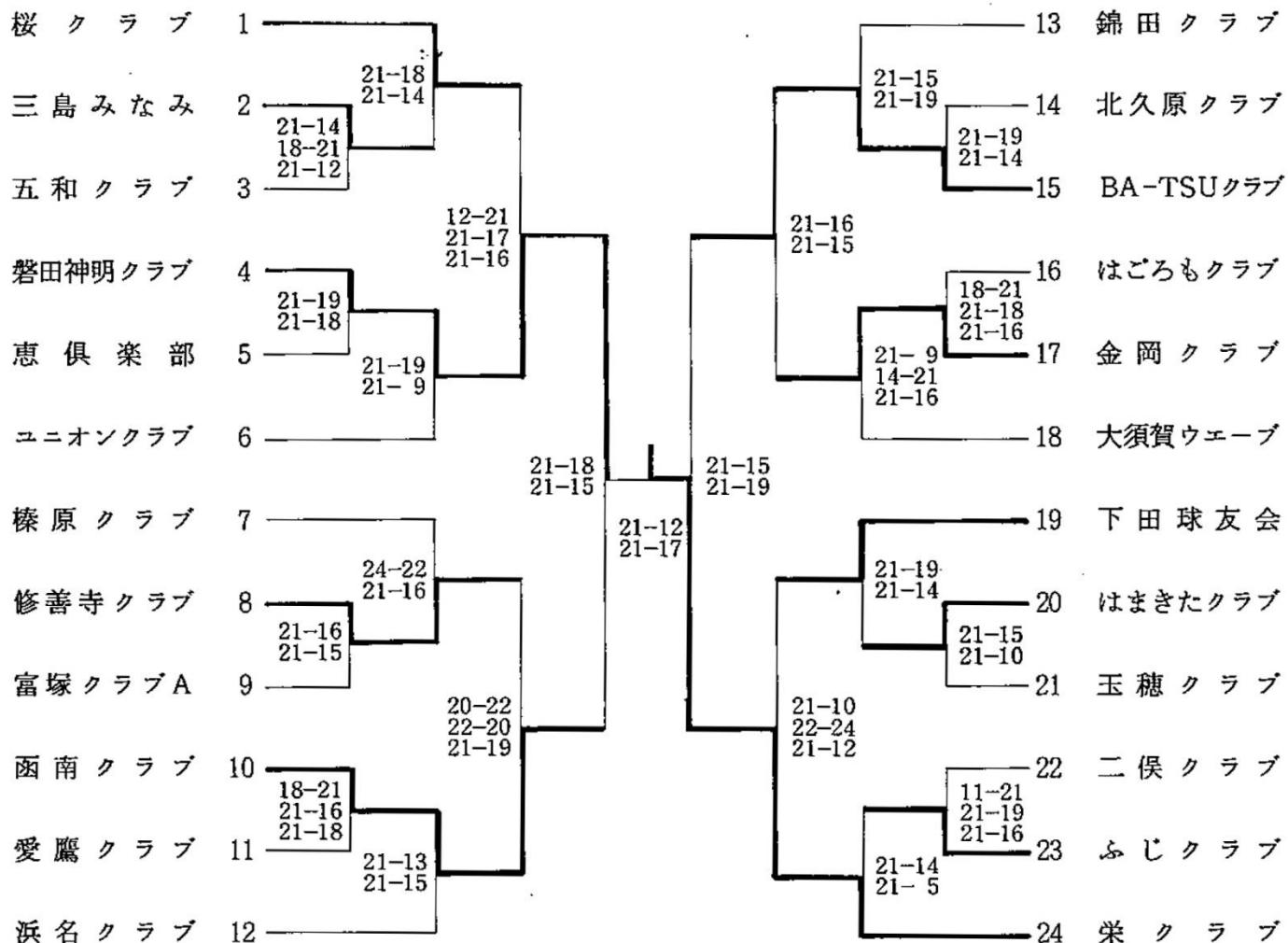
御殿場マザーズ

第25回全国家庭婦人バレーボール大会

静岡県予選大会成績結果

平成6年6月5日
吉田町総合体育館

優勝おめでとう 栄クラブ



準優勝 磐田神明クラブ 第3位 BA-TSUクラブ 第3位 関南クラブ

私達家庭の主婦が、一種の趣味に打ち込めるのも、家庭の理解と協力なしには考えられません。神明クラブでは、「バレーダラムでなく、家庭を大切に。」をモットーに、家族同士の交流を持ち、そこからチームの仲間を知り、家族単位のチームワークから、私達の本当のチームワークを育てています。家庭を大切にすることにより、家族全員で勝利の感激を味わい、負けた時には共に、残念がる。それが私達のパワーの本質だと思っています。

さて、今回の準優勝という栄誉に、私達チームにとってピッタリの言葉があります。「無欲の勝利」。「棚からぼたもち」といったところでしょうか？今までの私達ならば、県大会での体育館の大きさや、雰囲気に飲まれてしまい、力を出し切れずに終わることが殆どでした。しかし今回は違っていたのです。初戦から皆んなリラックスしているのがわかりました。試合中、得点よりもボールに集中することで、力みが消え、

来年こそはがんばろう!
「神明、チャ・チャ・チャ」

磐田神明クラブ主将 中崎恵美子
オギヤーと産まれて早三十年余り。気がつけば、二人の子供の母となり、また、バレーボールに夢中になっている私でした。このチームに入つたばかりの頃には、同年代が四人で、一番若い世代でした。会社でバレーボールをやつていた頃と比べると、失礼ですが、随分年上の人ばかりで、その雰囲気に馴染めませんでした。ですから本気でバレーボールを辞めようかと、考えたこともありました。しかし、バレーボールが大好きで今は楽しくて仕方ありません。家庭の協力に助けられ、到頭ここまで続けてこれたことに感謝

栄クラブ 粘りのプレーで完全燃焼 すばらしい戦いでした



第25回

全国家庭婦人バレー・ボール大会

• 期日 平成6年7月28～31日
• 会場 東京体育館

県予選大会を見事に勝ち抜き、全国大会ですばらしいプレーを見させてくれました。

チームとしては今まで最高の試合が出来たものと確信しております。勝敗は別として、大勢の方々の暖かい思いやりに感謝の気持ちでいっぱい。一人では何も出来ないことを皆、自覚したものと思います。

マネージャー 高田 琴恵
試合には負けたけど、得るものはたくさんあります。
河守 知代
とても良い経験をさせていただきました。

主将 新村 文子
一度のチャンスしかない全国大会の重さを痛切に感じました。キャプテンとして自分にとても腹が立ち情けない気持ちです。

秋山智恵子
ひとつ目の目標にむかってチームが一丸となつた結果出場できた全国大会。勝敗はもとより、私にとって価値ある経験でした。

石田恵美子

チームとしては、プレーにとても効果的な今までにない声がとびかい、気力が相手よりも勝っていたような気がしたのに負けてしまったのは、どん場であがつてしまいアタックが決まらず練習不足を感じた、私のせいでした。大会に参加できること、皆様に感謝したい一生の思い出になりました。

長谷川明美

家族の協力のおかげで自分の夢もかない、またすばらしい思い出もでき感謝してまいります。本当にありがとうございます！これからも頑張ります！！

法月由紀子

一生に一度の晴れの舞台！貴重な経験がでかけ幸福でした。バレーを続けてきて本当に良かったです。

松永 光子

家族の理解を得て、申し訳ないという後ろめたさを感じながら出させてもらつた大会。普段ゆっくりと話しても出来ないメンバーワーとの語らいなんか若い頃に戻つたような気がしました。

試合では満足のゆくことが出来ず、後悔また後悔、自分自身の心構えが甘かつたと反省。でも開会式や体育館の立派さには驚き感動しました。

梶山 久恵
あつと言葉間の四日間でしたが、いろいいろな経験、いろいろな人達の暖かさを受け大変良かつたと思います。皆さん本当にありがとうございました。

青木りつ子
大歎声の中、全員一丸となりボールを追いかけて満足な試合ができて幸福。応援してくれた皆様に大感謝しています。

村松 笑佳
緊張で震える体、目の中が自然に熱くなり、あふれそうになる涙、私のバレー人生の中で本当の「感動」を体験出来たようになります。ありがとうございます。

リラックス出来たのでしょうか？一点一点取ることに、チームの力が増していくようにも感じられました。西部三位のチームが、まさか決勝まで行けるとは、夢にも思わないことで、それが逆に、肩の力を抜き、自分達の力を出すことが出来たと思います。「棚からぼたもち」でも、私達にとつては貴重な経験が出来たと思っています。これを励みに、もっともっと練習を積み、チャンスを生かして頑張りたいと思います。もちろん家族への感謝の気持ちも忘れずに……。

真田杯争奪優勝大会

平成6年4月24日
藤枝市民体育館

Aグループ優勝 掛川飛翔クラブ



▼ 大会成績結果

	優 勝	準 優 勝	3 位
A グループ	掛川飛翔クラブ	栄 ク ラ ブ	島田スポーツクラブ
B グループ	大須賀ウェーブ	静岡観山マミー	三島 みなみ
C グループ	清 水 ク ラ ブ	BA-TSUクラブ	あかつきクラブ

大会のトップをきって行われるこの真田杯争奪優勝大会。

今年は40チームという、たくさんの方の参加があり、各グループ熱戦がくりひろげられました。初めて参加し、グループ優勝したチームに喜びの声を聞きました。

● B グループ 優勝

大須賀ウェーブ 釣山 浩子

私達、大須賀ウェーブは、今回初めて真田杯に出場させて戴きました。

私達のチームは、みんなバレーが大好きで明るい人達の集まりですから、普段の練習も元気でにぎやかそのものです。その中でも、いつも熱心にチームを指導してくれるコーチや、チームを作つて育ててくれた先輩のみなさんがいてくれたおかげで、前から出でひ出したいと思っていた、この大会にも出場することができました。

とにかく初出場ということで、緊張してしまって、一回戦、二回戦ともみんな思うように体が動かなかつたような気がします。

でも、準決勝、決勝と、だんだん会場や試合の雰囲気もなれ、自分達のバレーが出来てきました。決勝では一セット取られていたので、二、三セットは思いっきりやるだけというリラックスした気持ちが優勝につながったのだと思います。

でも、やつぱり優勝はとてもうれしく、今大いに嬉しいです。家で留守番をしているお父さん達にも、トロフィーと共に、ビールのお土産を持って帰ることが出来ました。

これからもよろしくお願いいたします。

● C グループ 優勝

清水クラブ 太田すみ子

今年も汗ばむ季節になり、日々の練習にも熱が入り、年頭に目標としていた「一試合でも多く勝つ気持ちで頑張ろう」と誓い真田杯に臨みました。

何となくトントン拍子に勝ち進み勝利を深く味わう暇もなく、終わってみたら優勝していました。

表彰式が終わり暗くなつて来た帰り道、本当に未熟な私達がよく勝てたものだと半分夢のようでした。

振り返るとボールをコートに絶対に落としてなるものかという意気込みと、ミスをしても次のことに向かつて行くことが良い結果に結び着いたのだと思います。

技術的な面の充実もさることながら、メンタルな部分での頑張りが、最も大切なことと痛切に感じました。

優勝できた喜びと反省点を胸に、これからも練習を積んでゆきたいと思います。

大会を運営していただいた役員の皆様、遅くまで御苦労様でした。そして本当にありがとうございました。

これからも宜しくお願ひ致します。

● 心のふるさと飛驒高山

第二回東海家庭婦人バレー大会

いそじ大会



東海家庭婦人バレーボール連盟行事

東海ブロック審判講習会

・平成6年6月18～19日

・磐田市総合体育馆

//きびしさと

受験生バッヂりお勉強

東海ブロック審判講習会に参加して

谷村 晴代

六月十八日・十九日と山下全国

連盟理事長、浅草先生のもとで、
厳しく、親切に指導いただき、あ
りがとうございました。

私がとつては四十何回目の誕生
日が、ちょうど講習会の初日に当
たり、こんなにも緊張や重責の思
いを味わった記念すべき日は、い
まだかつてありませんでした。他に
県の人たちを見ると、いかにも自
信のありそうな顔ぶればかりで、
肩のすくむ思いでした。

だんだん主審の順番が近づいて
くると不安でしたが、「この場に
及んで特別上手になるって訳でも
なし」と、どうにでもなれという
気持ちでした。審判台が普段より

ずっと高い所にあり、選手が小さ
く見えました。

綾部会長、中西理事長、金子審
判長はじめ役員の皆様にはお世
話になりました。

また、応援ありがとうございました。
した。

あらためて審判員の
きびしさを自覚

山本 恒子

今年、東海ブロック審判講習会
を受講するチャンスを得、有意義会
な勉強をさせていただきました。

自分では落ち着いているようにな
っていましたが、審判台に乗ったと
思ついても、自分の耳に「なぜ、
なぜ高いんだろう」、笛を吹いたの
に、自分の耳に「なぜ、笛はつさり聞こえてこないんだろう」などなど…。

自分では考えられないほど緊
張していました。びんと張りつめた張
空気の中で、両先生の言葉を一言張
も聞き漏らすまいと、受講生の顔
は真剣そのものでした。受講生の顔
は二日間、たくさん恥をかきました。
たが、得た事もそれ以上にたくさん
ありました。

「また一からやり直そう。」そん
な気持ちで講習会が終わりました。
熱心に御指導下された先生方、お世
話ををして下さった役員の皆さん、
ま、モチルチームの皆さん、ほん
とうにありがとうございました。

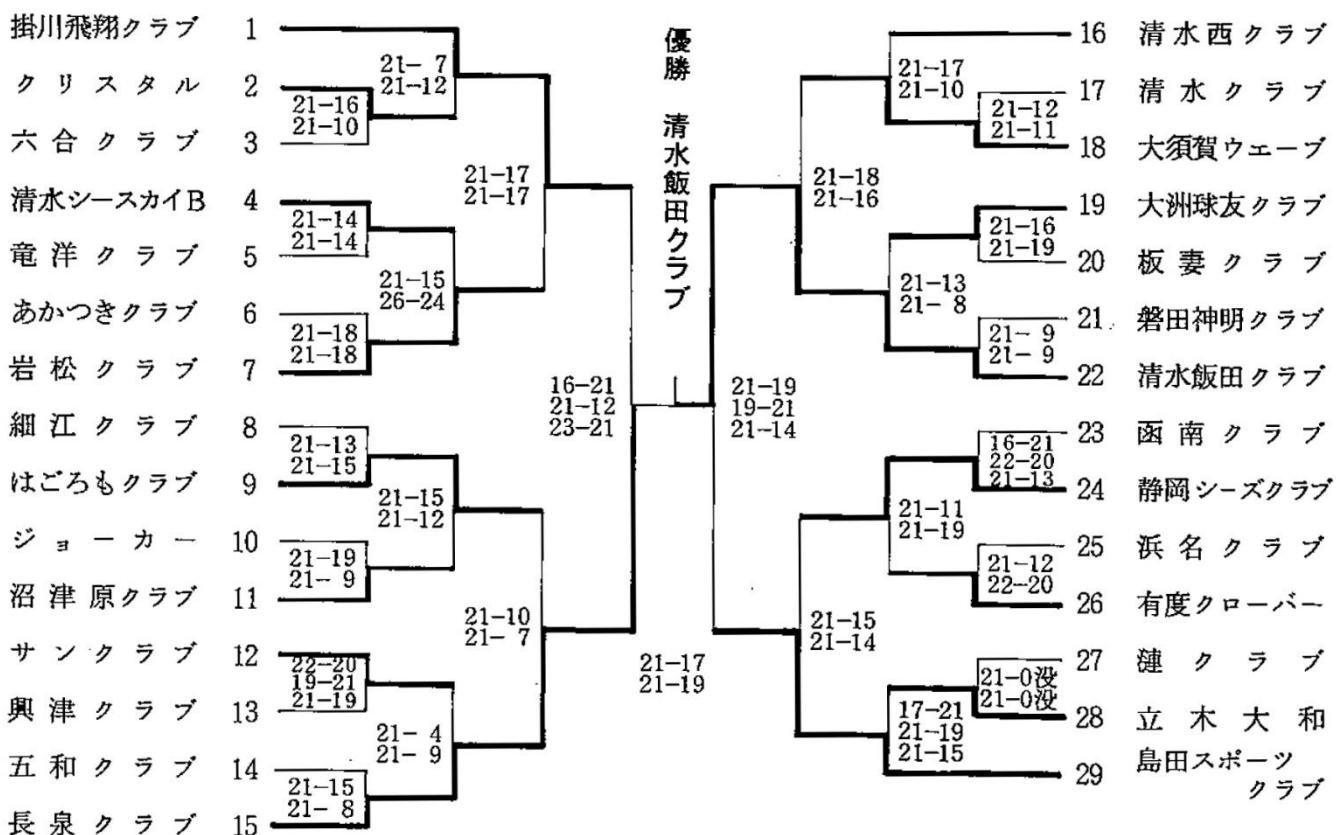
東海ブロックリーダー研修会

・平成6年8月21日
・三菱電機静岡工場体育馆
講師 財日本バレーボール協会
指導普及委員会

田中 渡辺 泰行
先生 先生会

H 6.6.26

●第21回東海家庭婦人バレーボール大会静岡県予選大会 ●



準優勝 長泉クラブ(第2代表)

第3位 島田スポーツクラブ

第3位 掛川飛翔クラブ

富士コカ・コーラカップ

第18回静岡県家庭婦人バレー・ボール大会

平成6.9.4
県営草薙体育館



アゲイン
岡

江

◆Aグループ優勝

清水飯田クラブ 川口 真弓
がんばり久し振りの県大会優勝!!!

皆の力でつかんだ久し振りの県大会優勝!!
四年前から勝てなかつた、掛川飛翔クラブを破
つての優勝なだけに本当にうれしく思つていま
す。

も自信になりました。どんなピンチでも、全然勝てなかつた時を思い出して、チームワークを大切に、楽しく戦つてきた事がとてもよかったですと、実感しています。

これからも、この優勝におこれる事なく、いつもでも、「挑戦者」という気持ちを大切に、楽しくバレー・ボールをして、がんばつていきたいと思つています。

は多々あります。A グループで一勝でも多く勝ち進みたいですね。

『Aの決勝戦はテレビ放映』という、大きな魅力があります。自分のプレー、チームのプレーをテレビを通して、皆さん見てもらうということのすばらしさを感じることができたら、バレーボールというスポーツをやっていて、よかつたと心から思うことでしょう。来年のコカ・コラカップに向けて、また今日から練習に励みたいと思います。

最後になりましたが、役員の方々いつも色々ありがとうございます。これからも宜しくお願ひ致します。

◆Cグループ優勝

県に登録して五年目、やっと大きな大会で優勝できてチーム全員夢のような一日でした。私は、二年前Bクラスまでで、一年休んだのでCに逆もどり、心新たにチーム心一つになつて、草薙に行こうと、がんばって練習してきました

◆B ケルーフ優勝
大須賀ウエーブ 清水さゆり
昨年Cで優勝し、今年はBで優勝することができました。今のところ順調に勝ち進んでいますが、さて、来年はAグループとなると、今まで通りという訳にはいきません。今年のAグループの清水飯田対掛川飛翔の決勝で、個々のうまさ、プレーのうまさを、さまざまと見せつけられました。凡ミスなど、とうていないプレーに、自分達のこれから練習に課せられるもの

県に登録して五年目、やっと大きな大会で優勝できてチーム全員夢のような一日でした。私は達は、二年前Bクラスまでで、一年休んだのでCに逆もどり、心新たにチーム心一つになつて、草薙に行こうと、がんばつて練習してきました。本大会には、みんなリラックスできて試合に臨む事ができ、目標を達成できたという事がなによりも自信がつき、これからも、いろんな大会に出て、勉強し、反省し、CからB、BからA、できればAで決勝のテレビ放映されるようがんばっていきたいです。

一番喜んでいるのは、こんなわがままなチームを、飽きもしないでしごいてくれた監督、コチ、家族のみんなだという事を忘れないよう、練習に励んでいきたいと思つてます。どうもありがとうございました。

県大会第三位!! 私達チームの誰一人予想すらしなかつた好結果。試合が終わつた今でさえ信じられない気持ちでいっぱいです。

創部六年目にして、初めて県へ登録させていただき、試合をやる都度に市の大會では得ることのできなかつた多くの体験をし、選手一人一人がひとまわりもふたまわりも大きくなつたように思います。創部した当初は、バレーボールをママ

初めての県大会

BAITSU クラブ 西村 泉

特別賞
「バレーを続けていてよかったです」

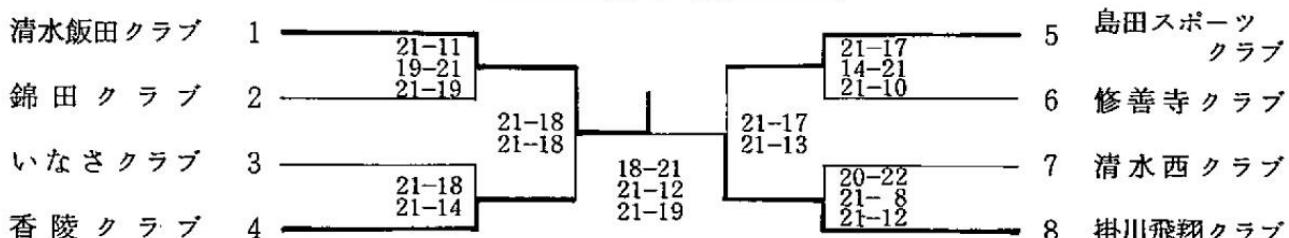
ママさんバレーを始めて二年、いつの間にかママさんバレーと言われるようになります。家の者、まわりの方達に、そんな歳でやっていると若い者が出来る事が出来ないから、止めろ止めると言われても、これが趣味、道楽で行っているので、簡単に止めろと言われても止めることは出来ず、今まで続くかわかりませんが、身体の続く限りがんばつて続けていきたいと思っています。

今回、特別賞を戴き、ますますファイトがわいてくるようです。これも皆様の温かいご支援があればこそと感謝している次第であります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

成績表

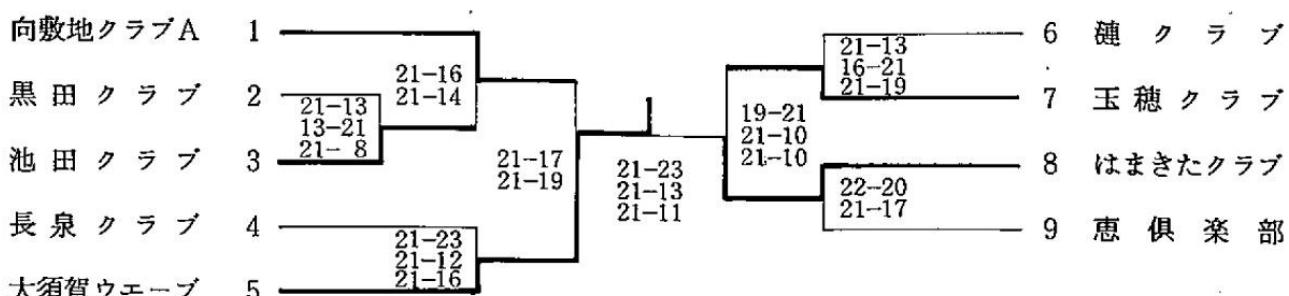
Aグループ

優勝 清水飯田クラブ



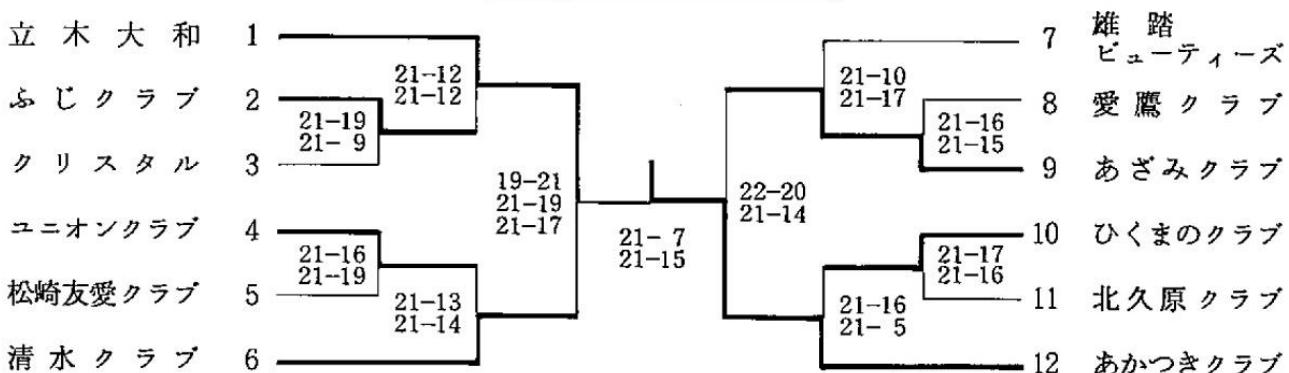
B グループ

優勝 大須賀ウエーブ



Cグループ

優勝 あかつきクラブ



どうぞよろしく

お手やわらかに

チームを結成して約一年ほどの私達で
す。頑張って、県大会を目指そと張り
きつて参加したところ、試合経験とチー
ムワークのなさ、特に気力の弱さなど、
自分達の欠点が目につくばかりの結果に
終わってしまいました。

とにかく、『すごい』と、ため息つく
ばかり、技術はもとより、意気込みの違
いを感じました。そして試合を楽しんで
いる様子が、大変うらやましくも思いました。

しかし、感心しているばかりではいけ
ないと、いい刺激をうけた私達は、これ
から少しでも皆様のレベルに追いつける
よう練習をし、明るく楽しく試合に参加
できるよう頑張りたいと思います。まず
は、気力と体力をつけなくては……。
よろしく御指導の程、お願いたしま

さんになつてからやり始めた者もあり、ゼロからの出発も同様でした。ここまでになるにあたつては、色々な障害もありますが、ただただバーボールが好きでうまくなりたいという、みんなの気持ちだけでやつてこれたのだと思います。

まだまだ課題の多い私達ですが、今回の試合を機に、もう一度初心に戻り、家庭の協力がなければできないということを心に刻みながら練習を積み重ねていきたいと思います。

最後に、県登録をさせていただき、あらためて役員の方々のご苦労を感じ、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。

平成6年度 県大会成績

月日	大会名	1位	2位	3位
4/24	真田杯	Aグループ 掛川飛翔クラブ	栄クラブ	島田スポーツクラブ
		Bグループ 大須賀ウェーブ	静岡観山マミー	三島みなみ
		Cグループ 清水クラブ	BA-TSUクラブ	浜松飛島クラブ
6/5	全国大会県予選	栄クラブ	磐田神明クラブ	BA-TSUクラブ
6/26	東海大会県予選	清水飯田クラブ	長泉クラブ	島田スポーツクラブ
8/27	いそじ大会県予選	球趣会シニア	夕富士クラブ	下田球友会
9/4	富士・コカコーラカップ争奪県大会	Aグループ 清水飯田クラブ	掛川飛翔クラブ	香陵クラブ
		Bグループ 大須賀ウェーブ	はまきたクラブ	向敷地クラブA
		Cグループ あかつきクラブ	立木大和	あざみクラブ
10/30	静岡コシヒカリ杯県大会	島田スポーツクラブ	清水飯田クラブ	掛川飛翔クラブ
				清水西クラブ

静岡コシヒカリ杯争奪

第20回静岡県家庭婦人バレーボール選手権大会

第二章

【戰評】

【概評】 どのチームも一戦一戦真剣に試合に臨んでいた。相手チームとの合性もあるように思うが、勝チームの内容をみると、まずサーブを確実に弱いところにねらい打ちしている。レシーブ陣の底力、縁の下の力持ちを十二分に發揮している。アッカーレー陣も弱気ではないらしい。一球一球にたましいを入れて正確なトス、ミスのないスパイクで勝利へと導いた。

地区予選を勝ち抜いてきたチームだけに、各コート互角の戦いを展開していた。勝敗は別として最後までよい試合を観戦できて、よい大会を終わることができました。

平成6年度 当連盟に対し厚いご支援を下さった共催・後援・協賛各社

- ★ 真田杯……株サッポロビール静岡支社
 - ★ 富士コカ・コーラカップ……株富士コカ・コーラボトリング、株テレビ静岡
 - ★ 全国家庭婦人バレー ボール大会県選手権予選……朝日新聞社、株積水化学工業
全国農協中央会、静岡朝日テレビ
 - ★ 静岡ヨシヒカリ杯県選手権大会……静岡朝日テレビ、JA静岡経済連

ありがとうございました

平成六年度の各大会、講習会も順調に進み、みなさま方のバレーボールに対しての情熱が連盟の発展に生かされていました。全国家婦バレーボール大会も二回を迎えた、いそじ大会も早いもので六回を数え、年々参加チームも増え、ほんとうに嬉しいことです。今年は、アジア大会が広島で行われ、各競技に熱戦がくり広げられ、すばらしい感動のうちに幕を閉じました。

地区の大会、県大会、それぞれの講習会、研修会に参加するたびに、新しい出会いがあり、たくさんの明るい輪が生まれているのではないでしようか。

終わりになりましたが、多くの皆様方より原稿をお寄せいただき、ありがとうございました。お礼申しあげます。(碓井)

編集後記

晩秋の山道



-8-